

「剛毅」とは意思がしっかりして困難に屈しない強健さを、「優雅」とはやさしく上品でみやびやかな品性を指す。

## 「行きたい学校づくり」推進事業 (小規模校における縦・横の地域連携)に指定されました!

小規模校としてのフットワークの軽さを生かし、地域との連携による多彩な社会課題探究学習及び観光ビジネスコース・福祉コースにおける特色ある授業を通して、仲間と協働して課題を解決できる人材や地域の素材を生かして社会で活躍できる人材を育成します。また、探究学習や各コースの学びの成果を発表する場を設定することで、生徒の発信力を養成し、自己肯定感を高めます。

地域課題の解決法を  
探究します



## 総合的な探究の時間 1学年の取り組み

「情報収集、整理、まとめ」という一連のプロセスの中で、仲間と協働して地元自治体や企業、観光スポット等の調査を行い、地域の魅力や課題、解決策を探究する活動です。

<R7年度 実施例>

- 5月 新入生研修で訪れた初島の魅力と課題について考えを深めた。
- 7月 校外調査① 熱海駅周辺の地元企業や市役所等を訪問し、熱海の課題についてインタビューを行った。
- 9月 熱海が抱える課題について班で解決策を考え、ポスターにまとめた。
- 10月 校外調査② 伊豆ジオパークについての理解を深めるため、修善寺のジオリア周辺を散策した。
- 11月
- 12月 2年次の探究コース選択に向け、企業人の講義を通じて各分野の興味を深めた。講師例：古谷旅館料理長、iZoo副園長、自動車ディーラー5社等
- 1月
- 2月 「地域探究発表会」では地元企業25社の前で発表する先輩の姿を見て、来年度に自分が探究したい分野を考える材料とした。



## 2・3学年の取り組み

「リノベーション・食・メディア・アウトドアとスポーツ」の4つのコースに分かれ、実践的な活動を通じてスキルアップと資格取得に努め、各分野の視点から地域課題の解決法を探究する活動です。

<R7年度 実施例>

以下4コースで各課題に対して探究を進め、2月に地元企業をお招きして活動成果を発表

- リノベーション** 放置竹林問題解決のため、通学路の竹林伐採と、その活用方法として流しそめんの樋(とい)と器、竹灯籠を作成。建設業者による特別授業を踏まえて、レンガ、セメントの特性を活かして竈(かまど)を作成するなどDIYにも挑戦。
- 食** 熱海の食材や校地で採れた梅を活用したレシピをグループで考え、実際に買い出し・調理を行う。生徒のニーズに合わせたおにぎりの具材を考え、作ったおにぎりを校内で販売。
- メディア** (2年) 校内新聞や学校紹介動画を作成。校外へ取材に行き、三島信用金庫発行『まち・ひと・しごと新聞』の一紙面を作成。(3年) 各自の希望進路に関する研究テーマを設定し、文献を調べて課題解決の方策を探究する「卒業研究」とその発表。
- アウトドアとスポーツ** 効果的な体の動かし方やストレッチを研究し、陸上記録会や新体力テストの記録向上につなげる。プロゴルファー講師によるゴルフ実習を行い、実際のコースをまわる。テント設営と火起こし体験の実施。

